



一般会計 **歳出** **108億 4,040万円**  
(前年度比 9億6,311万円増)

一般会計 **歳入** **115億 9,844万円**  
(前年度比 10億9,714万円増)

# 決算

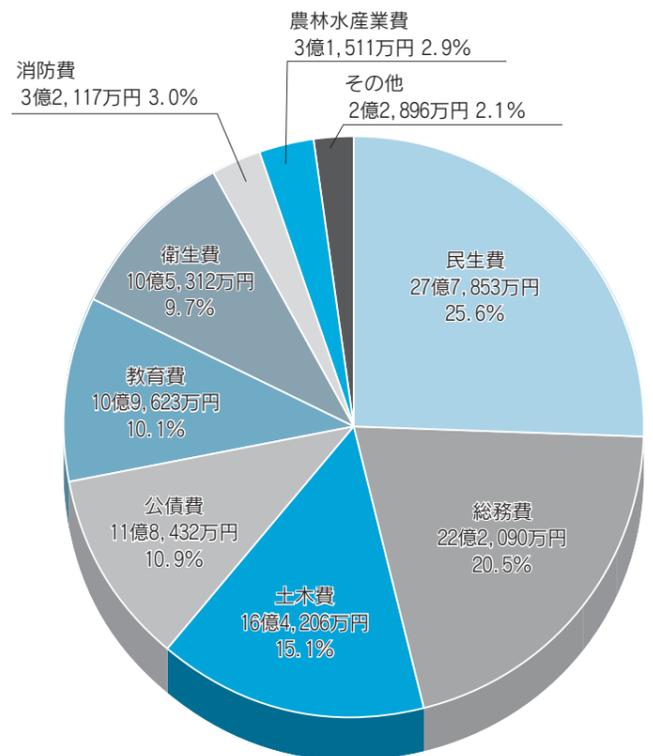
### 町の貯金と借金(一般会計)

**貯金**  
(基金残高)平成21年度末  
**39億1,189万円**  
町民一人あたり  
**10万7,502円**

**借金**  
(町債残高)平成21年度末  
**102億276万円**  
町民一人あたり  
**28万380円**

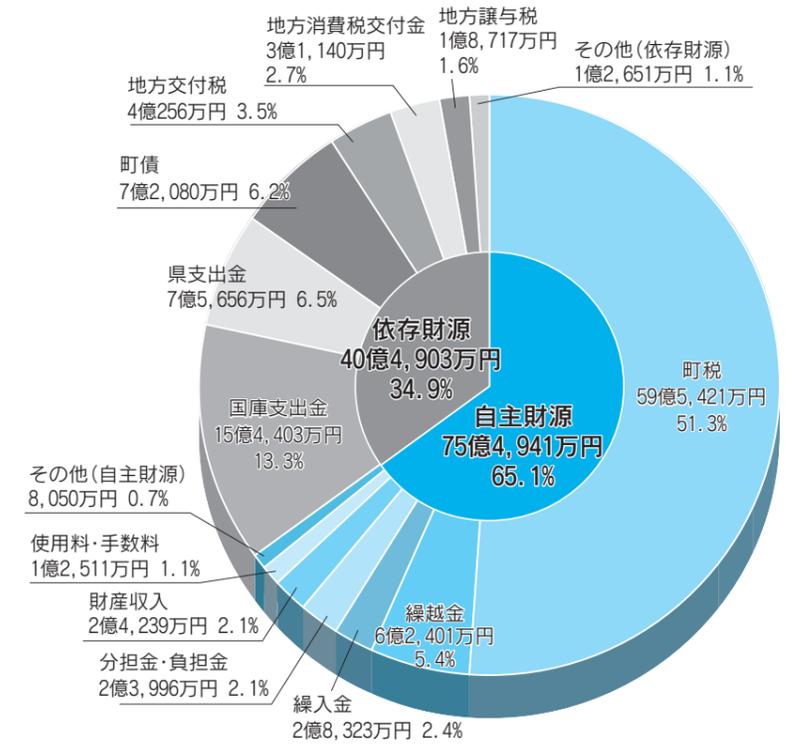
平成21年度町民一人あたり  
納めていただいた税金  
**10万238円**

※町税収入のうち、個人町民税と固定資産税(土地・家屋)を人口で割ったもの



その他の内訳

議会費	1億 686万円
商工費	1億 306万円
労働費	1,904万円



その他(依存財源)の内訳

地方特例交付金	5,285万円
自動車取得税交付金	2,373万円
ゴルフ場利用税交付金	2,034万円
利子割交付金	1,356万円
交通安全対策特別交付金	766万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金	374万円
配当割交付金	318万円
株式等譲渡所得割交付金	145万円

その他(自主財源)の内訳

諸収入	6,809万円
寄附金	1,241万円

町税の内訳

固定資産税	37億2,048万円	62.5%
(うち土地)	8億1,809万円	
(家屋)	11億9,644万円	
個人町民税	16億3,304万円	27.4%
法人町民税	2億6,961万円	4.5%
たばこ税	2億6,432万円	4.4%
軽自動車税	6,676万円	1.1%

平成21年度決算について、皆さんから納めていただいた税金や、国・県からの補助金や交付金などがあるように使われたのか、一般会計を中心にお知らせします。

※端数調整のため、内訳とグラフの数値が合わない場合があります。

平成21年度一般会計で町民一人あたりに  
使われたお金 **29万7,903円**

<b>民生費</b> 76,356円	<b>総務費</b> 61,032円	<b>土木費</b> 45,125円
<b>公債費</b> 32,546円	<b>教育費</b> 30,125円	<b>衛生費</b> 28,941円
<b>消防費</b> 8,826円	<b>農林水産業費</b> 8,660円	<b>その他</b> 6,292円

平成22年3月31日現在の人口(36,389人)で計算しています。  
※ 地方交付税の計算に用いる人口(転出予定者を含む)を使用しているため、広報きくよ5月号でお知らせした人口とは若干異なります。

**歳出**

歳出を目的別にみると、民生費が27億7,853万円、全体の25.6%を占めて最も多く、次いで総務費が22億2,090万円(20.5%)、土木費が16億4,206万円(15.1%)、続いて公債費、教育費の順となります。

歳出総額を、平成22年3月31日現在の人口36,389人で割ると、町民一人あたり29万7,903円が使われた計算になります。

次のページで、平成21年度の主な事業内容を紹介します。

**歳入**

歳入は、町税や使用料など町独自で確保する「自主財源」と、地方交付税や国庫支出金など国や県の基準に基づき交付される「依存財源」に分けられます。

「自主財源」は全体の65.1%で、その主なものは町税59億5,421万円、繰越金6億2,401万円、繰入金2億8,323万円などです。

一方、「依存財源」は全体の34.9%で、国庫支出金15億4,403万円、県支出金7億5,656万円、町債7億2,080万円、地方交付税4億2,560万円の順となっています。

**一般会計の決算の状況**

平成21年度一般会計の決算額は、歳入が15億9,844万円(前年度比10.4%増)、歳出が108億4,040万円(前年度比9.8%増)で、歳入から歳出を差し引くと7億5,804万円の黒字となりました。

このうち2億3,977万円は平成22年度に繰り越して行う事業費に充てるため、実際には5億1,827万円の黒字です。

また、前年度末に比べ、町の貯金である基金は9,747万円増加して39億1,189万円に、町の借金である町債は2億7,730万円減少して102億276万円になりました。